

平成28年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	白根児童センター		
管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日
担当課	南区役所健康福祉課		
所在地	新潟市南区白根1372番地		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 3,846.87㎡ 延床面積 2,544.42㎡ 構成施設の内容 1階 小プレイルーム (36.90㎡), 図書室 (38.10㎡), 静養室 (15.00㎡), 事務室 (28.27㎡), トイレ (28.26㎡), ピロティ (671.78㎡), 倉庫1 (110.00㎡), 倉庫2 (33.28㎡), ひまわりクラブ (放課後児童クラブ) 専有部分 (133.00㎡), その他 (177.62㎡) ※ひまわりクラブ (放課後児童クラブ) 専有部分については, 指定管理者指定の範囲には含みません。 2階 集会室兼ボランティア室 (47.52㎡), 活動室 (49.50㎡), 遊戯室 (154.00㎡), アリーナ (770.00㎡), トイレ (56.75㎡), その他 (194.44㎡)		

施設設置目的
<p>児童に健全な遊びを与えて, その健康を増進し, 及びその情操を豊かにし, 白根地域における地域児童の健全育成支援や育児不安に陥りがちな母親支援を目的として, 子どもが自由に遊べる屋内遊戯の場と子育て支援を行う場を併せ持つ施設として児童館を設置する。</p>
管理・運営に関する基本理念, 方針等
<p>新潟市児童館条例の規定に基づき, 児童に健全な遊びを与えて, その健康を増進し, 及びその情操をゆたかにするための児童館とするため, 以下の項目を基本方針とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子ども健全育成をはじめ, ボランティア活動や地域社会と協力連携しながら, 地域住民に親しまれる児童センターとします。 2 子どもたちがいつでも自由に利用できる, 安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに, 子どもたちに健全な遊びや情報の提供を行います。 3 「中高生の居場所づくり」も強く求められており, 別棟の大きなアリーナを, 中高生を含めた健全育成事業の場として活用することを考えています。また, ひまわりクラブ (放課後児童クラブ) も併設することから, クラブ利用者との交流や利用施設の提供等の効果も期待しています。 さらに, 大プレイルーム棟については, 旧白根市の伝統文化である白根大凧合戦に使用する大凧の製作を行う場としての利用も行います。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	行事日より、ホームページ等による児童センター活動に関する情報発信 2回以上/月	毎月児童センター便りを発行し、各所に配布掲示のほか、区報「みなみ風」に主な行事を掲載。ホームページは随時更新。行事によっては別途チラシやポスターを作成し配布。	A	南区役所だよりやホームページ、ポスター等により積極的に広報活動を行っていること認められます。
	基準利用者数の達成	来館者数(年)(基準:70人×358日)25,000人以上	年間来館者数49,865人 1日平均139.3人	A	昨年に比べ大幅に来館者が増加し、指標も上回っています。
	利用者の満足度	利用者アンケートの実施 2回以上/年	年14回実施。(子どもの日イベント、夕涼み会、なつまつり、ハロウィンイベント他)	A	イベント開催時にアンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めています。
	苦情・要望に対する対応	原則1週間以内の回答 苦情・要望の対応マニュアルの整備	アリーナの上履き使用についての苦情に対し区長を通して回答。それ以外については苦情の報告はなし。	B	昨年度以上に職員間での意識が徹底されるよう期待します。
	事業の実施	・乳幼児向け、小中高向け事業の実施数 4回以上/月 ・地域・関係機関との連携事業実施数 2回以上/年	○幼児向け:ちびっこ広場、お話の時間は週に1回、工作は月に2回、季節に合わせて子どもの日、運動会、七夕、幼稚園保育園交流会、ハロウィン、クリスマス会、節分、ひなまつり会などを実施。年に9回幼児リトミックを実施。 ○母親向け:リラックスカフェを週1回、ママのやすらぎタイムやリラックスヨガなど、保育付きの母子分離事業を年に5回実施。ほっぺちゃん広場は年に3回実施。 ○小学生向け:アリーナ閉鎖期間毎日小学生タイム実施。絵本ゲーム、FunFunタイム、作って遊ぼう、折り紙教室は月に1回、自由工作は週1回、アリーナで遊ぼう、スポーツ大会は月に1回実施。ピアノ連弾クラブ、ファンシークラブなどのクラブ活動は年に40回以上実施。 ○中高生向けは中高生タイムは毎日実施、その中に学習支援も取り入れる。スポーツ大会は月に1回実施。 ○地域連携事業はコミ協、ボランティア団体共催で英語学習支援やクリスマスコンサート、ママのやすらぎタイムなど年30回実施。	A	魅力ある様々な事業を実施しており、地域と連携しています。各年代のニーズを把握し、事業の幅が広がっています。
財 務	業務の効率化	施設利用者1人当たり運営経費1,100円以下	平成28年度の指定管理料は、年間24,018千円 24,018,000÷49,865=481.6 一人当たり482円程度になっている	A	昨年に比べ経費が下がり、削減に努めていると認められます。
	設置目的の理解	・地域運営委員会の実施数 2回以上/年 ・業務仕様書に定める事項の遵守 違反回数0回 ・建築設備の保守管理 協定書に定める回数以上	・地域運営委員会は、7月と2月に実施。 ・業務仕様書の定める事項の違反はなし。 ・協定書に定められている建物設備の保守管理は、外部委託により定められた回数以上実施。	B	地域運営協議会を目標回数実施し、委員に積極的に意見を求め、事業運営に生かしていると認められます。また、定められた保守管理を遵守し、適正な管理に努めています。
	情報の伝達と共有	苦情・事故発生時の早期報告	苦情や事故発生時には早期に担当課に連絡を取り、その後苦情、事故報告書を提出している。	B	苦情・事故発生時の早期対応や関係機関との情報共有に努めています。

業 務	安全安心の確保	防災訓練実施回数 年2回以上	8月10月3月に火災、地震、防犯の訓練を実施。消防署、気象庁に協力依頼。その他に職員は消防署の指導の下、通報訓練や消火訓練を年2回実施。また、避難経路は館内の各部屋と廊下に掲示。	A	目的に応じた訓練を実施し、危機管理の意識に努めています。
	コンプライアンスの確立	児童福祉法、新潟市児童館条例の遵守、個人情報等の守秘義務マニュアルの整備	個人情報はパソコンや外部記録媒体に記録はせず、保管は施錠により行っている。	B	個人情報の漏えい防止の取り組みを徹底しています。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書に定める事項は遵守している。	B	施設運営にワークスコープ本部も積極的に指導等で関与し、常に仕様書に定める事項の遵守に努めていると考えられます。
人 材	配置人員条件の水準維持・育成の適切性	業務仕様書に定める人員配置 配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度 年2回以上の研修実施	業務仕様書に定める有資格者7名体制をとり、業務を行っている。新潟市や新潟県主催の研修や連絡会に出席のほか、カプラ研修や勉強会、講習会、講演会など、年に10回以上参加。	B	ローテーションにより人員を適正に配置するとともに、研修会に参加し、人材育成にも努めていると認められます。

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

- ・白根コミュニティ協議会との連携で、「ママのやすらぎタイム」「イングリッシュクラブ」「幼稚園・保育園年中児七夕交流会」「幼稚園・保育園年長児ハロウィン交流会」「クリスマスコンサート」「ふゆまつり」を実施しました。母親支援や小中学生への学習支援、白根小学校校区の子どもたち同士の交流、地域向けの祭りを行うなど、多くの利用者や地域の方々に喜んでもらうことが出来ました。
- ・子育て中の母親向けの講座を保育付きで実施し、母親が自分だけの時間を持つなどリラックスしてもらうことが出来ました。また、広場やリラックスカフェの中で、ハンドやヘッドトリートメントを提供し、ゆったりとした時間を過ごしてもらうことが出来ました。子育て安心ささえ隊3739や南区子育てオーエンジャー☆みなみ主催のヨガや広場にも、多くの乳幼児親子が参加し、情報交換の場にもなっていました。
- ・本新蝶組の方々のご協力の下、白根大風合戦の「子ども風合戦」に児童センターとして参加し、地域の伝統行事に関わってきました。
- ・「イングリッシュクラブ」「ピアノ連弾クラブ」「ファンシークラブ」のクラブ活動にも力を注ぎ、学習の成果を発表する場を設け、多くの保護者の方々に子供たちの成長を喜んでいただくことが出来ました。
- ・中学生への学習支援を行い、定期テストや入試の勉強のサポートを行いました。
- ・大学や専門学校から多くのボランティアがいろいろな行事の応援に来てくれました。また、小中学生や白根高校からも祭りや幼児事業のボランティアとして参加し、子どもリーダーの育成につなげてきました。
- ・白根小学校、白根第1中学校、白根高校の校長先生をはじめ、主任児童委員、民生委員の方々との子どもの情報交換を行い、子どもたちの育ちを見守ってきました。子どもたちの健全育成のためにも、地域との連携を深めていきたいと思えます。

所管課による総合評価(所見)

施設の設置目的及び管理運営に関する基本理念・方針等を常に意識し、その他業務仕様書等に定める事項の遵守も徹底していると認められます。

白根コミュニティ協議会等、事業の実施の際に地域と密接に連携しており、関係が良好であることが窺え、利用者数の増加に結びついていると認められます。今後も趣向を凝らした事業展開に期待します。

事業実施後のアンケート等により利用者のニーズを把握していますが、施設利用については、利用者の利便性に配慮した対応を期待しています。

施設管理についても、省エネの意識が高いと認められます。

今後も引き続き地域と密接に連携しつつ、魅力ある運営が期待されており、指定管理者として良好であると認められます。